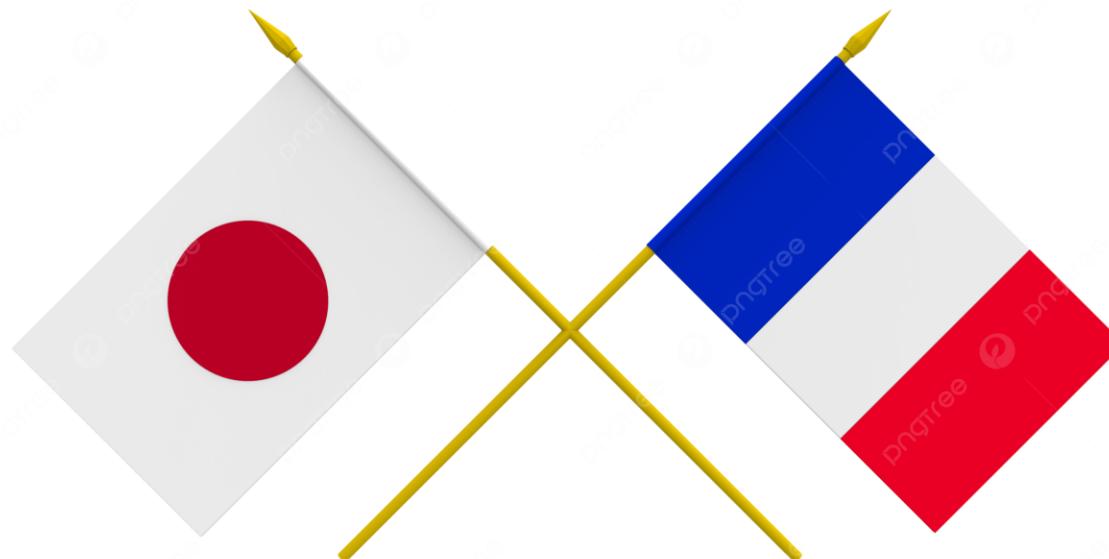


～留学報告～

8月



松岡 彩葉

城西ロータリークラブの皆様へJP

皆様こんにちは！城西ロータリークラブ様のご支援のもと、フランスに派遣される事になりました松岡彩葉です。今回が初めての留学報告となります。毎日が新しい発見と学びの連続で、挑戦も多いですが、それ以上に大きな成長の機会をいただいていると感じています。このような貴重な経験をさせていただけるのは、ロータリーの皆さまのご支援のおかげです。この機会を無駄にせず、学んだことをしっかりと自分の糧にしていきたいと思います！どうぞ1年間よろしくお願ひいたします！

8/25 出発 ついにこの日が来た！

福岡空港を出発して羽田へ。

空港まで友達や学校の先生が見送りに来てくれました。自分で泣かずにつっこよく出発すると決めていましたが、ボロボロになるまで泣いてしました。みんなが「お互い成長した姿で一年後また会おう！」と言ってくれて、涙の中でもその言葉が心に強く響きました。不安もあるけれど、それ以上に挑戦できる喜びと、支えてくれた人たちに必ず成長した姿を見せたいという思いでいっぱいです。大切な人たちの声を力に変えて、頑張ってきます！お忙しい中お見送りに来てくださった皆様ありがとうございました。行ってきます



8/25 続き羽田到着



福岡空港を出発して、友達や先生から「飛行機の中で読んでね」と渡されていた手紙を読みました。いろんな思いが溢れ出して、涙が止まりませんでした。

羽田に着陸後、ちょうどイギリス旅行から帰ってきた友達と合流することができ、一緒に空港でご飯を食べました。不安や心配もすっかりほぐれて、最高の時間を過ごすことができました。出発前の緊張がウソのように笑い合えて、心が温かくなりました。最後までずっと一緒にいてくれた友人には本当に感謝しかありません。ありがとうという言葉では足りないくらい、心強かったです。



8/26 羽田→フランスFR

翌日、早朝でしたが友達がお見送りまで来てくれて、笑顔でお別れすることができました。もう不安や悲しさはなく、代わりに「これから始まる新しい生活を思いきり楽しもう」という気持ちでいっぱいでした!!改めて自分はいろんな人に支えてもらっていることを再確認し、絶対に成長して、どんなに大変でも、最後に「やってよかった」って言えるように頑張ると心に誓いました。フランス到着後、委員の方、ホストファミリーの方々が温かく迎えてくださりました。15時間のフライトで疲れ切って居たのでこの日はすぐ寝てしまいました



私の住んでる街Arrasについて

私が住んでいる街は、フランス北部のアラス (Arras) というところです。

パリから電車で1時間ちょっとで行ける街で、都会すぎず、落ち着いた雰囲気があります。

広場にはかわいい建物が並んでいて、どこを見ても絵になる景色です。

地元の人たちも優しくて、パン屋さんやカフェに入るたびにBonjour!と笑顔で声をかけてくれます。アラスは静かだけど、あたたかくて居心地のいい街です。

これからこの場所で、たくさんのこと経験と思い出を作っていくみたいです!!



8/27

朝起きて、ホストマザーと近くのパン屋さんに行きました。パン屋さんにはいろんな種類のパンが置いてありバケットとクロワッサンを買ってもらい朝ごはんに食べました。ふわふわでとても美味しかったです！その後荷解きをして教科書などを受け取りに学校に向かいました。ホストシスターの友達も一緒に来てくれて校舎の説明などわかりやすく説明してくれました。午後からは街の中心部に行って散策しました。建物一つ一つがとてもおしゃれでまるで絵本の世界にいるような気分です

夜ご飯はホストマザーと一緒にカルボナーラを作りました。フランスは食前酒apéritifなどがあるため本格的に食べ始めるのは20時頃！まだ慣れて居ないので空腹に耐えるのが大変です



8/28～31 ロータリーfirst orientation

この日は1520地区の交換留学生が集まって2泊3日のオリエンテーションがありました。自己紹介や留学の目当て4Dルールの説明などがありました。そのあとは外でバレーをしたり、目隠しをしてリレーをしたり沢山の留学生と仲良くなれてとても充実したオリエンテーションでした。英語やフランス語でずっと頭をフル回転させて居たのでとても疲れました。私の地区には過去に2700地区に留学して居たrotexの方がいて、説明でわからない時は日本語で説明してくださってとても心強かったです。私も帰国したら、フランス語で留学生に説明できるくらいうまく喋れるようになりたいと思いました！

